



2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年2月4日

上場会社名 東洋合成工業株式会社
 コード番号 4970
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務本部長
 四半期報告書提出予定日 2022年2月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所

東

URL <http://www.toyogosei.co.jp/>

(氏名) 木村 有仁

(氏名) 多木 宏行

(TEL) 03-5822-6170

配当支払開始予定日

—

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の業績 (2021年4月1日~2021年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	23,873	—	3,323	55.3	3,342	60.2	2,289	62.1
2021年3月期第3四半期	19,823	9.9	2,139	42.1	2,086	48.3	1,412	55.5
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2022年3月期第3四半期	288.40		—					
2021年3月期第3四半期	177.92		—					

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しております。この結果、前第3四半期累計期間と収益の会計処理が異なる事から、売上高については前期の実績値に対する増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	43,862	14,880	33.9
2021年3月期	43,518	12,790	29.4

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 14,880百万円 2021年3月期 12,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2022年3月期	—	15.00	—		
2022年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の業績予想 (2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	—	4,000	36.1	4,000	34.1	2,800	19.4	352.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2022年3月期の通期の業績予想の修正につきましては、本日(2022年2月4日)公表致しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

また、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、業績予想は当該会計基準に基づいた予想となっております。この結果、前期と収益の会計処理が異なる事から、売上高については前期の実績値に対する増減率は記載しておりません。

なお、従来の方法によった場合の売上高は33,100百万円(対前期比+21.9%)であります。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2022年3月期3Q	8,143,390株	2021年3月期	8,143,390株
2022年3月期3Q	206,441株	2021年3月期	206,340株
2022年3月期3Q	7,937,015株	2021年3月期3Q	7,937,077株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる状況及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。